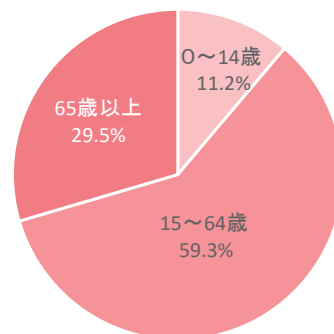


第2地区福祉プラン

昔から「商業の街川越」の中核をなしてきただけに、重要伝統的建造物群保存地区に選定されている「蔵造りの町並み」をはじめ、観光客に人気のある「菓子屋横丁」等歴史的遺産が数多く点在しています。県指定の無形民俗文化財「石原のささら獅子舞」の縁で、福井県小浜市と姉妹都市提携を結んでいます。

■人口	7,087人
■世帯数	3,290世帯
■民生委員・児童委員数	14人 (主任児童委員を含む)
■保健推進員数	3人
■ボランティア団体数	1団体
■老人クラブ数	2クラブ
■福祉施設数	10施設

■年齢別割合



活動目標1 高齢者の交流の場や参加機会を増やします

- ◆地域包括支援センターと協力して介護予防サポーター養成、認知症サポーター養成を行い、健康体操、健康講話等を各自治会館で実施し続けます。
- ◆折り紙ボランティアを継続し、子どもから高齢者までが一堂に集まれる機会を増やし、顔見知りの関係を築いてまいります。
- ◆世代間交流事業（七夕まつり）を継続し、伝統行事に触れながら、地域の中の交流を深めます。
- ◆川越まつりの際には、各自治会に子どもから高齢者までの交流の機会を設けます。
- ◆地区社協は、年2回75歳以上の一人、二人暮らし高齢者に品物をお届けする友愛訪問を継続して行います。

活動目標2 一人暮らしや高齢者のみ世帯を支えていきます

- ◆サポートを受ける側（高齢者）の意見を聴く機会を設けていますが、更に充実を図ります。
- ◆近くの家同士、交流の輪が更に広がるように働きかけていきます。（回覧板、地域の環境美化活動等）
- ◆「幸町楽友クラブ」が主体となって、高齢者の集いを月1回実施します。
- ◆民生・児童委員が主体となって、月1回高齢者に配食サービス事業をしています。
- ◆毎年敬老の日に、各自治会で長寿を祝う会を実施します。

活動目標3 災害時に地域で支え合える体制をつくります

- ◆自治会を中心に、災害が発生したときの初動対応マニュアルをつくり、それに基づいて防災避難訓練を行います。
- ◆自治会、民生・児童委員、保健推進員、老人クラブ等の地域の人々が行政や関係機関と協力して、高齢者や障害のある人に対して地震、水害、台風、防犯、孤独死防止等の危機管理のための情報を提供してまいります。

【人口、世帯数】情報統計課（令和3年1月1日現在）

【民生委員・児童委員数】福祉推進課（令和2年4月1日現在）

【保険推進員数】健康づくり支援課（令和2年3月31日現在）

【ボランティア団体数】市社協に登録しているボランティア団体数

（令和2年3月31日現在）

【老人クラブ数】川越市老人クラブ連合会に登録している老人クラブ数

（令和2年4月1日現在）

【福祉施設数】令和2年度「保健・医療・福祉のしおり」

地図と主な地域資源



⑥地区別福祉懇談会事業



①～③⑤⑥七夕まつり



③幸町いもっこ体操教室

No.	主な活動場所	No.	主な活動場所	No.	主な活動場所
①	石原町自治会集会所（新）	③	幸町自治会館	⑤	仲町自治会館
②	石原町自治会集会所（旧）	④	末広町自治会館	⑥	六塚会館（元町2丁目自治会館）

地区別福祉プランは「みんなでつくる福祉のまち川越プラン」の一部として、市民、各種団体、事業者等による支え合い・助け合い活動を促進するため、地区社協が中心となって具体的な取り組みを定めました。

発行：第2地区社会福祉協議会
 編集：川越市社会福祉協議会
 〒350-0036 川越市小仙波町2-50-2
 電話：049-225-5703